

第 5 1 回衆議院議員総選挙

衆議院名簿 届出のしおり

中央選挙管理会

はじめに

この「衆議院名簿届出のしおり」は、衆議院比例代表選出議員の選挙において、政党その他の政治団体（以下「政党等」といいます。）の方が名簿による立候補の届出や選挙運動関係の届出をどのような手続で行うのか、選挙等に関する物資や証明書をどのように受け取るのか、受け取った物資をどのように使用すればよいかについて説明したものです。

このしおりは、各種届出等の際に必要な手続の参考になりますので、届出及び事前審査の際には御持参ください。

なお、このしおりに関するお問い合わせは、総務省自治行政局選挙部管理課（電話 03-5253-5573）まで御連絡ください。

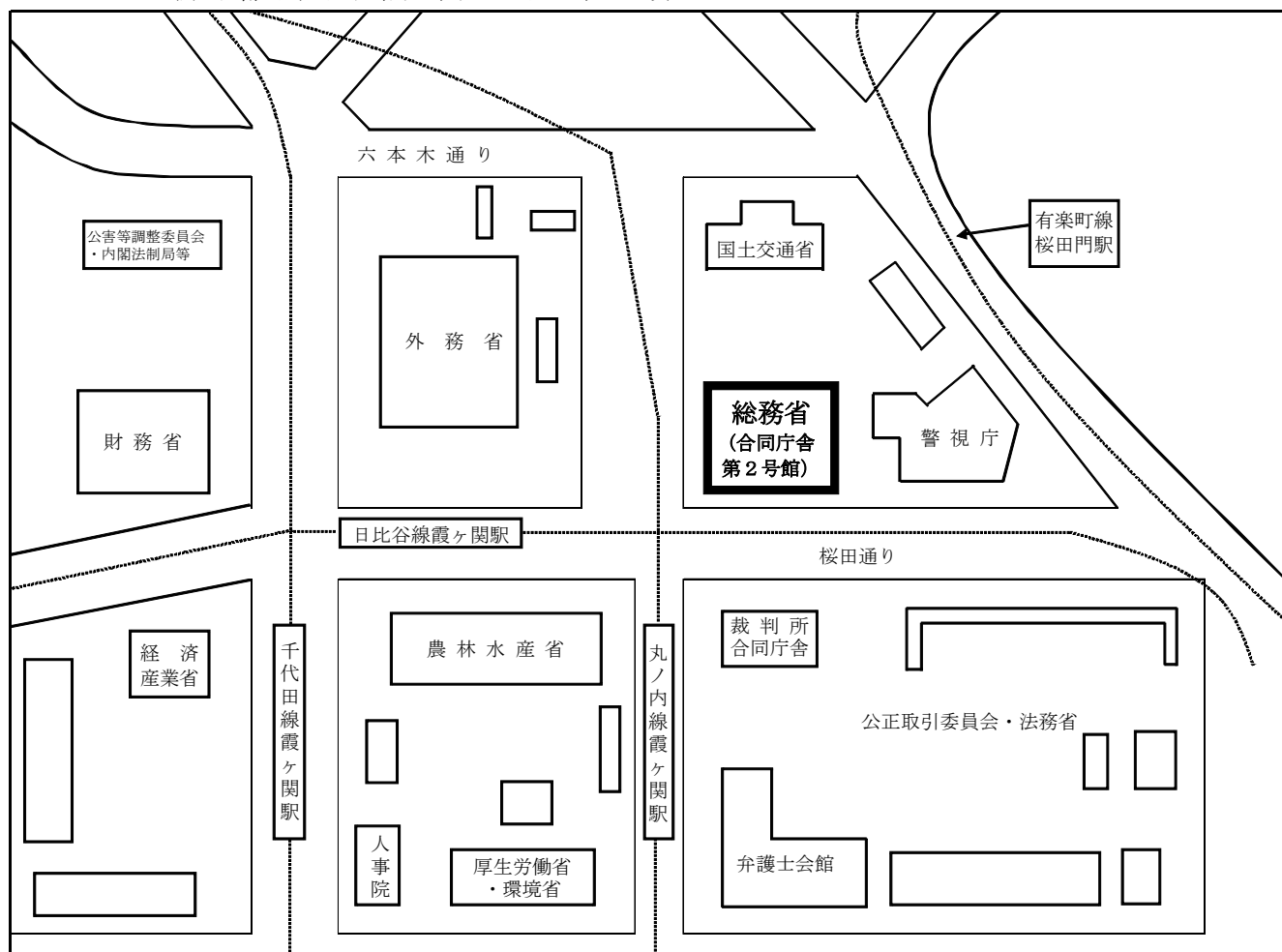
目 次

第一	受付会場等について……………	1
第二	名簿の届出に関する手続の流れ……………	2
第三	名簿の届出について……………	8
第四	選挙公報掲載文の申請について……………	11
第五	選挙運動用ビラ、ポスター及び選挙事務所に関する届出……………	13
第六	選挙運動用パンフレット等に関する届出……………	14
第七	機関紙誌に関する届出……………	14
第八	物資の交付手続及びその使用方法……………	15
第九	政見放送の申込み……………	19
第十	その他……………	20

第一 受付会場等について

衆議院比例代表選出議員の選挙における名簿の届出をはじめとする諸手続は、全て下記の場所で行います。

受付会場：総務省（中央合同庁舎第2号館）地下2階講堂
（東京都千代田区霞が関2丁目1番2号）



ポイント

名簿の届出の受付は、法律で公示日の午前8時30分から午後5時までと定められています。

中央合同庁舎第2号館の入口は午前7時に開きますので、受付会場には午前7時から入場できます。

また、受付会場は午後5時ちょうどに閉鎖しますので、注意して下さい。

なお、庁内の駐車場は使用できませんので、公共交通機関を利用してお越しください。合同庁舎前に路上駐車することは絶対にやめてください。

第二 名簿の届出に関する手続の流れ

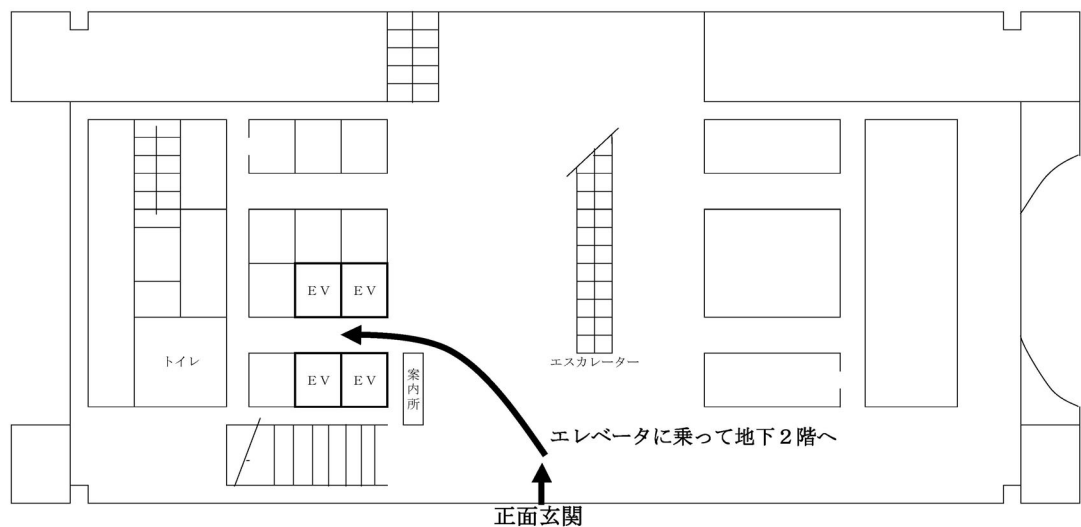
公示日当日に行っていただく手続の概略は、次のとおりです。

中央合同庁舎第2号館（総務省）に入館する

入館後は専用エレベータ又は階段を利用して、地下2階に降りてください。

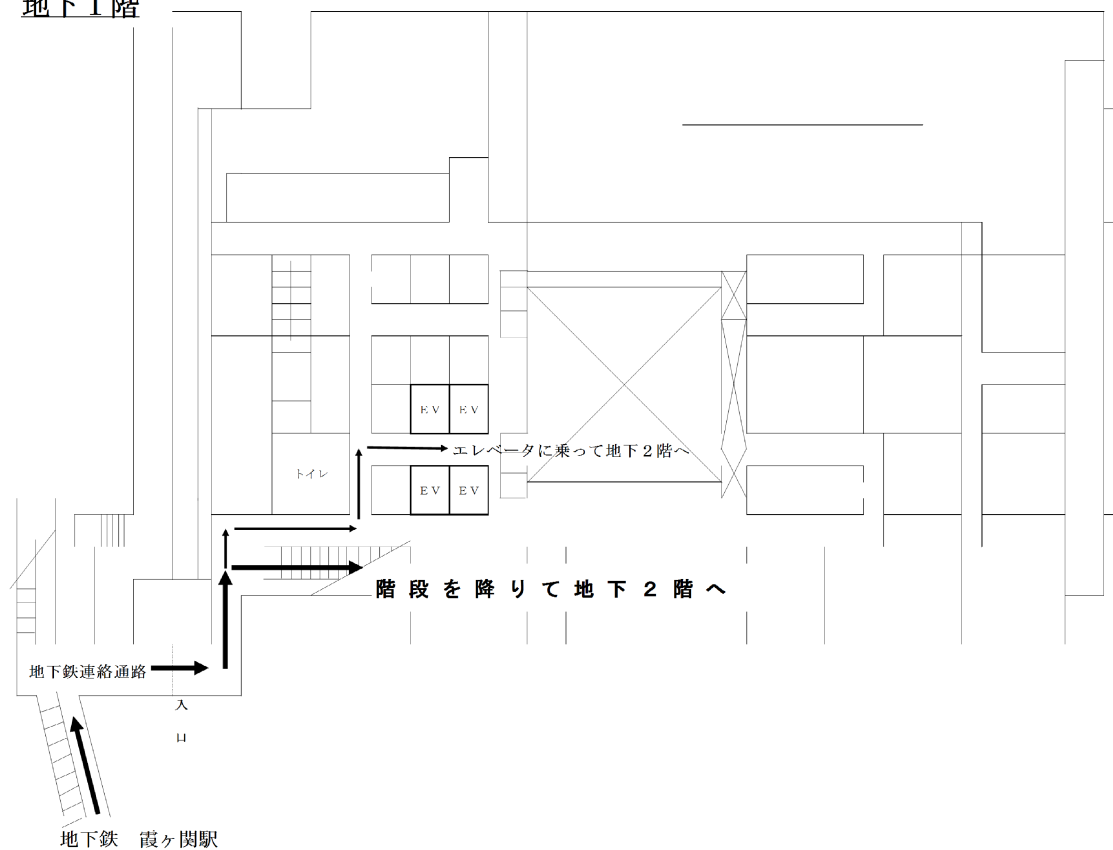
〈1階から入場される場合〉

1階

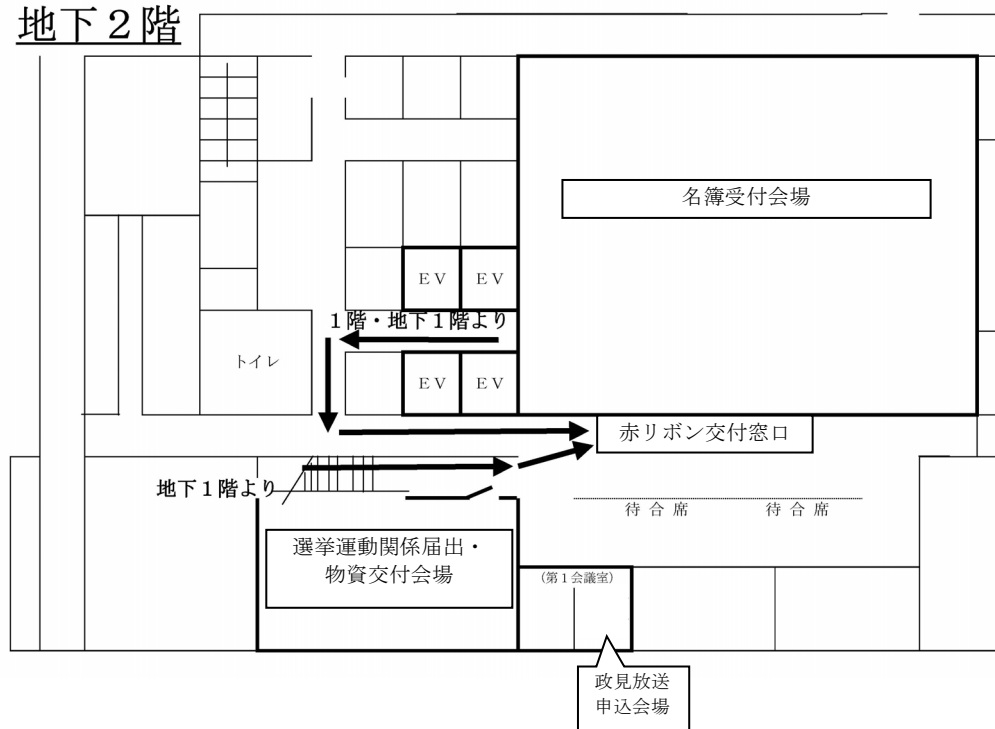


〈地下1階（地下鉄）から入場される場合〉

地下1階



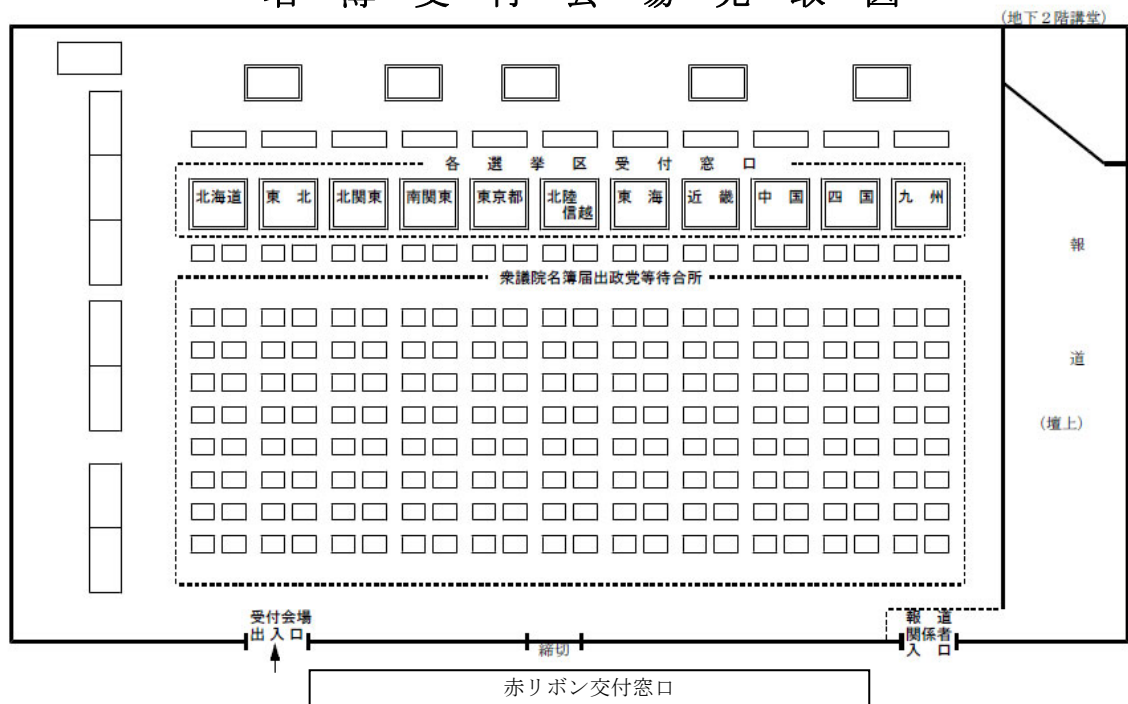
地下2階



地下２階名簿受付会場で名簿の届出を行う

名簿の届出の受付会場に入場できるのは、会場の都合上、届け出る選挙区ごとに各政党等２人まで（赤リボン着用者。赤リボンは名簿受付会場出入口横の窓口で交付します。）に限らせていただきます。

名 簿 受 付 会 場 見 取 図



ポ イ ン ト

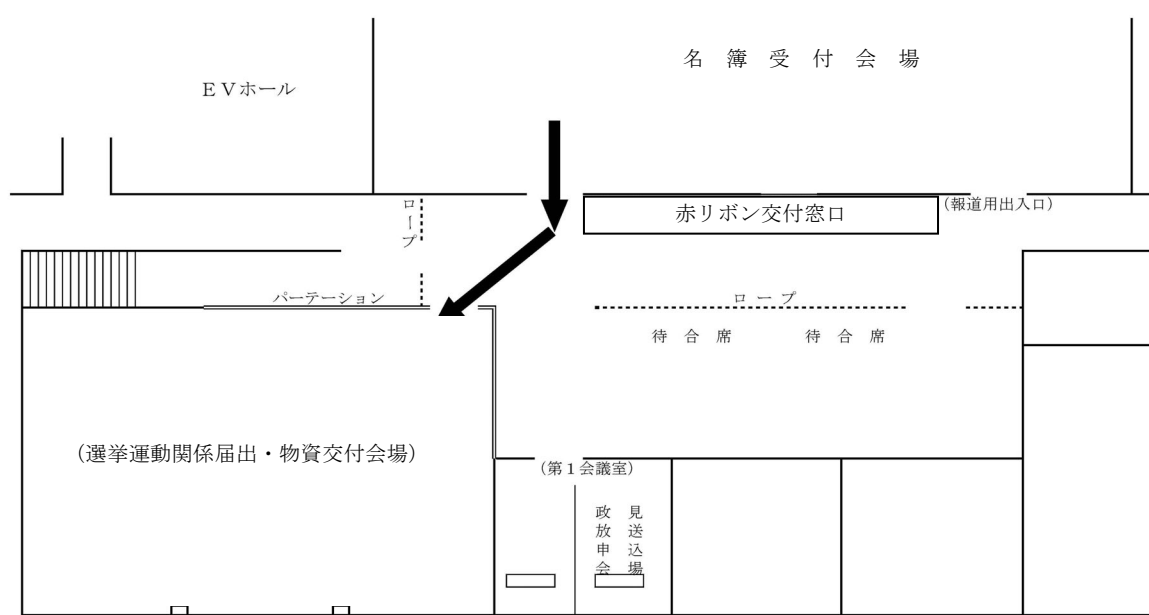
公示日の午前８時３０分までに名簿による立候補の届出のため名簿受付会場に到着した政党等については、選挙区ごとに行われる抽選により受付順位を決め、この順序により名簿の届出の受付を行います。

なお、午前８時３０分を過ぎてから名簿受付会場に到着した政党等については、午前８時３０分までに到着した政党等の名簿の届出の受付を行った後で、到着順に名簿の届出の受付を行います。

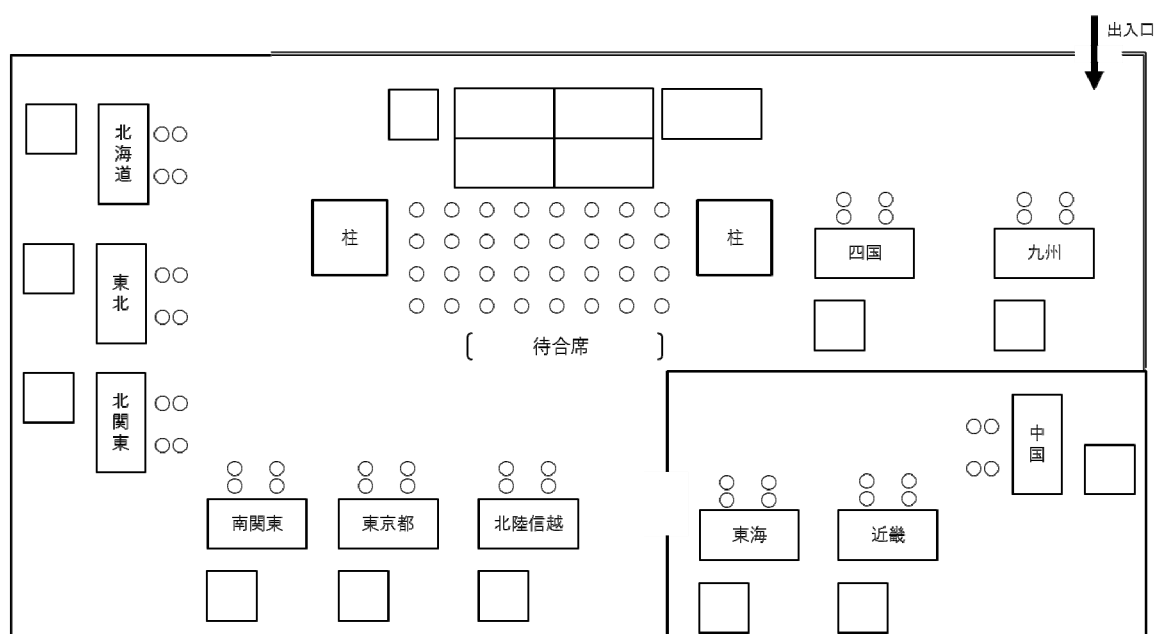
選挙運動関係届出・物資交付会場で選挙公報申請等を行う

名簿受付会場における名簿届出終了後、赤リボンを着用したまま、名簿届出の際にお渡しする衆議院名簿届出政党等台帳を持って直ちに向かい側の選挙運動関係届出・物資交付会場へお進みください。選挙運動関係届出・物資交付会場では、選挙公報掲載文の申請、ビラ、ポスター、選挙事務所、選挙運動用パンフレット等、機関紙誌の届出の受付及び物資の交付を行います。

<選挙運動関係届出・物資交付会場配置図（地下2階）>



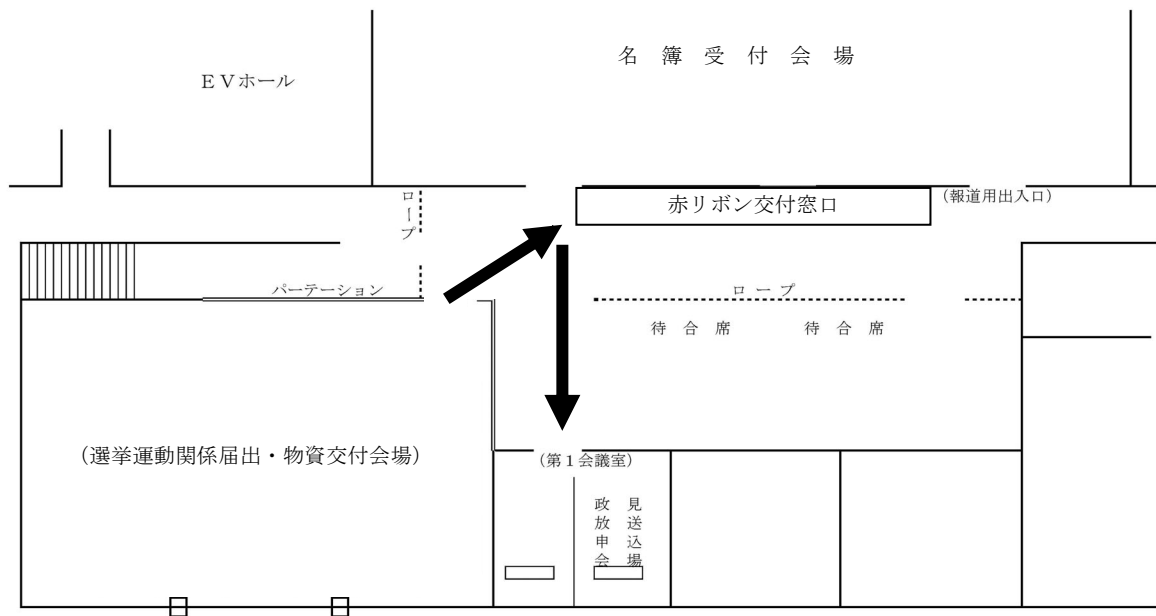
選挙運動関係届出・物資交付会場内見取図



政 見 放 送 の 申 込 み を 行 う

選挙運動関係の届出及び物資の受領を終えたら、係員の誘導に従って、同じ地下2階にある政見放送申込会場にお進みください。（事前に済ませている場合は不要です。）

＜選挙運動関係届出・物資交付・政見放送申込会場配置図（地下2階）＞



手 続 完 了

公示日に行う必要があるすべての届出、申請、物資の受領を終えたら、再度、手続に漏れがないことをご確認の上、赤リボンを返却し退館してください。

ポ イ ン ト

公示日における名簿の届出の受付、選挙運動関係の届出、物資交付等の諸手続は全て選挙区ごとに分かれて行いますので、複数の選挙区に名簿を届け出る政党等は、選挙区ごとに手続を行う必要があります。

係員から政党等の名称をお呼びしても各選挙区の受付窓口に必要な書類を持って着席されない場合には、当該政党等に係る手続は後回しにさせていただきますので、**選挙区ごとに手続を行う方を決めていただき、同じ方が複数の選挙区の手続を行うことがないようお願い**します。

☆ 事前審査のお知らせ ☆

公示日当日の各種届出を確実に円滑に進めるため、総務省選挙部管理課において届出書類の事前審査を行います。

名簿の届出は公示日の午前8時30分から午後5時までに限られており、当日の届出書類に不備があると名簿の届出が受理されず、立候補できません。

名簿の届出を予定されている政党等は必要書類を整えて、必ず届出書類の事前審査を受けてください。

（その際、衆議院名簿登載者の戸籍謄（抄）本及び供託書については、写しをそれぞれ持参してください。原本は、事前審査が終了し、事前審査済書類を封印する際に提出をお願いします。）

また、同じ日程で、選挙公報、ビラ、ポスター、選挙事務所、選挙運動用パンフレット等、機関紙誌の事前審査も行います。特に選挙公報掲載文の申請等を予定されている政党等は、必ず事前審査を受けてください。事前審査にあたっては、届出書類を電子データで送付いただくことも可能です。

なお、公示日が近づくにつれて事前審査を受ける政党等が殺到し、ご希望に応じられない場合もありますので、できるだけ早く事前審査を受けてください。事前審査の希望日時等については総務省選挙部管理課（電話 03-5253-5573）までご連絡ください。

第三 名簿の届出について

- 1 午前8時30分までに名簿受付会場に到着された政党等については、次の要領により受付を行います。

(1) 名簿受付会場に入場するまで

名簿受付会場前の赤リボン交付窓口において、事前審査が完了している場合は「事前審査済み書類の入った封筒」を、完了していない場合は「衆議院名簿による候補者の届出書」、「供託書」及び「戸籍謄（抄）本」をそれぞれ係員に提示してください。係員は書類を確認した後、当該封筒又は届出書に確認印を押印し、赤リボンをお渡しします（なお、赤リボンは各選挙区につき政党等ごとに2個までお渡しします。）。

お渡しした赤リボンを左胸に着けた後、名簿受付会場にお入りください。なお、この赤リボンを着用していない方は入場できません。

(2) 名簿受付会場内での抽選番号札の交付

名簿受付会場内では選挙区ごとに分かれて抽選の受付手続を行いますので、選挙区ごとに設けられた窓口の係員に、「事前審査済み書類の入った封筒」あるいは「衆議院名簿による候補者の届出書」、「供託書」及び「戸籍謄（抄）本」を提示してください。

係員が受付簿に政党等の名称その他所要の事項を記入した後、箱の中から封筒をお取りいただきます。この封筒には番号のついた抽選玉と、これと同じ番号が付してある抽選番号札が入っていますので、封筒を開けて、抽選玉と抽選番号札の番号が同一であることを確認した上で、抽選玉を抽選機に投入してください。その後は、届出をしようとする各選挙区の受付窓口の前の席に座り、抽選の開始までお待ちください。

なお、この抽選番号札は、名簿の届出の受付の時までそのままお持ちください。

(3) 受付順位を定める抽選

午前8時30分までに名簿受付会場に到着されたすべての政党等に抽選番号札を交付し次第、各係員が選挙区ごとに抽選機を回します。

第1番目に出た抽選玉と同じ番号の抽選番号札を持っている政党等が各選挙区の受付順位第1位となり、以下順次この方法により受付順位を決めます。

抽選終了後、選挙区ごとに名簿の届出の受付を始めますので、各選挙区の係員が抽選番号札の番号と政党等の名称をお呼びするまで、そのままお待ちください。

2 午前8時30分を過ぎてから名簿受付会場に到着された政党等については、次の要領により受付を行います。

(1) 名簿受付会場に入場するまで

名簿受付会場前の赤リボン交付窓口において、事前審査が完了している場合は「事前審査済み書類の入った封筒」を、完了していない場合は「衆議院名簿による候補者の届出書」、「供託書」及び「戸籍謄（抄）本」をそれぞれ係員に提示してください。係員は書類を確認した後、当該封筒又は届出書に確認印を押印し、受付簿に政党等の名称その他所要の事項を記入した後、選挙区ごとに到着番号札と赤リボンをお渡しします（なお、赤リボンは各選挙区につき政党等ごとに2個までお渡しします。）。

なお、この赤リボンを着用していない方は入場できません。

(2) 名簿受付会場内では

午前8時30分までに名簿受付会場に到着した政党等の受付順位を定める抽選が全て終了した後、お渡しした赤リボンを左胸に着けた後、名簿受付会場に入り、届出をしようとする各選挙区の受付窓口の前の席に座り、各選挙区の係員が到着番号札の番号と政党等の名称をお呼びするまで、そのままお待ちください。

3 届出書類の審査は、次の要領によって行います。

(1) 届出書類の審査は選挙区ごとに受付順に行います。抽選番号札又は到着番号札の番号と政党等の名称を呼ばれた政党等は、届出をしようとする各選挙区の受付窓口に進み、抽選番号札又は到着番号札を渡してください。その際、名簿届出書類一式を提出していただきますので、あらかじめご用意ください。

(2) 届出書類の審査は原則として選挙区ごとの受付窓口で行いますが、事前審査を完了していない場合は審査に時間がかかりますので、別に設けた窓口で審査を行うこととなります。その際は、係員の誘導に従ってください。

(3) 届出書類の審査の結果、届出が受理された後、各選挙区の係員が「衆議院名簿届出政党等台帳」をお渡しします（この台帳の提示によって、選挙運動関係の届出や物資及び証明書の受取を行うこととなります。）。

あわせて、衆議院名簿登載者の通称が認定されたときには「認定書」をお渡しします。

4 名簿届出番号は、原則として受付順位（受付番号）とします。

告示の際の名簿届出番号は原則として受付順位（受付番号）とします。ただし、受付順位決定後に立候補の届出が受理されない政党等があった場合は、告示される名簿届出番号は繰り上がることになります。

5 衆議院名簿による立候補の届出に当たっては、次の事項に留意してください。

- (1) 告示される衆議院名簿登載者の職業は1つとなりますので、2つ以上の職業がある衆議院名簿登載者については、告示される職業をあらかじめ決めておいていただき、「政党その他の政治団体及び衆議院名簿登載者に関する調書」の「職業」欄には、その職業のみを記載してください。なお、職業とは一般に、個人が行う仕事で、報酬を伴うか又は報酬を目的とするものとされています。

また、「生年月日」欄の年齢は、選挙期日現在における満年齢を記載してください。

- (2) 政党等の代表者の代理人が名簿の届出を行う場合には、「衆議院名簿による立候補の届出等代理人証明書」が必要となりますので、公示日当日はこれを必ずお持ちいただき、審査が行われる際に係員へ提出するとともに当該代理人の本人確認書類（マイナンバーカード、運転免許証等）の提示又は写しの提出をしてください。なお、事前審査時に封印した代理人とは別の方が届出を行う場合は、本人確認等に時間を要する場合があります。

- (3) 衆議院比例代表選出議員の選挙における政党その他の政治団体の名称の届出（公職選挙法第86条の6）を行っている政党（以下「衆議院名称届出政党」といいます。）にあっては、その後届出事項（異動届出を行った場合はその届出後の事項）に異動がない場合に限り、衆議院名簿による立候補の届出書の添付書類のうち、「政党その他の政治団体の綱領・党則・規約その他これらに相当するものを記載した文書」の添付を省略することができます。

また、衆議院名称届出政党のうち、その届出要件が第2号要件（直近の衆議院議員総選挙における小選挙区選出議員の選挙若しくは比例代表選出議員の選挙又は参議院議員通常選挙における比例代表選出議員の選挙若しくは選挙区選出議員の選挙における当該政党等の得票率が全国を通じて2%以上であること）に該当する政党にあっては、衆議院名簿による立候補の届出書の添付書類のうち、「名簿届出要件該当確認書（2号要件）」の添付を省略することができます。

- (4) 衆議院名簿による立候補の届出に際し行った供託をすべて金銭により供託した場合にあっては、「衆議院比例代表選出議員の選挙における供託物の返還の順位に関する届出書」の提出の必要はありません。

第四 選挙公報掲載文の申請について

名簿受付会場で衆議院名簿による立候補の届出が受理された政党等の方は、直ちに向かい側の選挙運動関係届出・物資交付会場へ移動してください。

この会場への入場は、赤リボンを着用した方に限らせていただきますので、名簿受付会場前でお渡しした赤リボンをそのまま左胸に着けておいてください（赤リボンの交付を受けていない方が届出等を行う場合には、立候補の届出の際にお渡しする「衆議院名簿届出政党等台帳」を提示いただければ、青リボンを交付しますので胸に着用してください。）。選挙運動関係届出・物資交付会場へ入場されない方は、地下2階名簿受付会場前の待合席あるいは1階でお待ちください。

1 選挙公報掲載文の申請手続

- (1) 選挙運動関係届出・物資交付会場に入場した政党等の方は係員の誘導に従って、会場内にある選挙区ごとに設けられた窓口に進み、「衆議院名簿届出政党等台帳」を提示してください。

窓口が混み合っている場合には、各窓口にある受付簿に政党等名を記載し、係員が呼び出すまでそのまま会場内の待合席でお待ちください。係員が呼び出した政党等の方は、当該窓口の前に進み、「衆議院名簿届出政党等台帳」を提示してください。

政党等名をお呼びしても窓口にお越しになれない場合は、順番が後回しとなる場合もありますので注意してください。

- (2) 選挙公報掲載文の申請は原則として選挙区ごとの窓口で行いますが、事前審査を完了していない場合は審査に時間がかかりますので、別に設けた窓口で審査を行うこととなります。その際は、係員の誘導に従ってください（選挙公報掲載文の申請以外の届出についても同様です。）。

2 選挙公報に関する注意事項

- (1) 選挙公報掲載文の申請は、公示日に衆議院名簿届出政党等の代表者又はその代理人が中央選挙管理会に出向いて掲載申請書に掲載文を添えて提出しなければなりません。申請期限である公示日の午後5時までに提出しなかったときは、選挙公報に掲載されないこととなりますので注意してください。なお、選挙公報掲載文については、電子データで作成し、USB 又は CD-ROM で提出することが可能です。

- (2) 選挙公報の寸法及び原稿用紙の大きさは、衆議院名簿登載者の数の区分に応じて次のとおりです。

衆議院名簿登載者の数	寸 法	原稿用紙の大きさ
1 人から 9 人まで	1 ページの 1 / 4	縦：11.5 cm、横：37.5 cm
10 人から 18 人まで	1 ページの 1 / 2	縦：23.0 cm、横：37.5 cm
19 人から 27 人まで	1 ページの 3 / 4	縦：34.5 cm、横：37.5 cm
28 人以上	1 ページ	縦：46.0 cm、横：37.5 cm

- (3) 選挙公報は、衆議院名簿届出政党等が記載し、又は電子データとして記録した原稿をそのまま原寸大で印刷しますので、中央選挙管理会が交付した原稿用紙又は提供した電子データ以外のものを使用することはできません。なお、細字で記載し、又は電子データとして記録した原稿は、印刷の結果、不鮮明になる場合がありますので注意してください。
- (4) 写真（衆議院名簿届出政党等の代表者及び衆議院名簿登載者の1人ごとの無帽かつ正面向きの白黒の顔写真に限る。したがって、衆議院名簿登載者でない衆議院小選挙区選出議員選挙の候補者（当該政党等の代表者を除く。）の写真に掲載することはできません。）を掲載する場合には、印刷の結果、不鮮明になる場合がありますので、なるべく専門の写真スタジオ等で撮影したものをお使いください。なお、写真の大きさは、縦3 cm以上8.8 cm以下、横2 cm以上6.2 cm以下の寸法の長方形のものに限られます。
- (5) 図、イラスト等を記載し、又は電子データとして記録する場合には、不鮮明になることがないように注意してください。なお、図、イラスト等に係る面積（衆議院名簿届出政党等が指定する1個の党章又は1個のシンボル・マーク及び写真に係る面積を除く。）は全体の面積のおおむね1／2以内でなければなりません。
- (6) 記載又は記録に当たっては、「選挙公報掲載申請に当たっての注意事項」をよく読んで間違いのないようにしてください。
- (7) 政党等の代表者の代理人が選挙公報掲載文の申請を行う場合において、名簿の届出と同じ代理人が申請をするときは、名簿の届出と同じ「衆議院名簿による立候補の届出等代理人証明書」を使用します。名簿の届出とは別の代理人が申請を行うときは、当該代理人に係る「衆議院名簿による立候補の届出等代理人証明書」が別途必要となります。また、事前審査時に封印した代理人証明書に記載された代理人とは別の方が申請を行う場合は、本人確認等に時間を要する場合があります（「第五 選挙運動用ビラ、ポスター及び選挙事務所に関する届出」、「第六 選挙運動用パンフレット等に関する届出」、「第七 機関紙誌に関する届出」及び「第八 物資の交付手続及びその使用方法」においても同様の取扱いとなります。）。

第五 選挙運動用ビラ、ポスター及び選挙事務所に関する届出

選挙公報掲載文の申請手続の終了後、同じ窓口において、引き続き選挙運動用ビラ、ポスター及び選挙事務所に関する届出の受付を行います（これらの届出については、公示日の翌日以降においては総務省選挙部選挙課において受け付けます。）。

1 選挙運動用ビラに関する届出

- (1) 選挙運動用ビラを頒布する場合には、「選挙運動用ビラ頒布届」に、種類ごとにビラ見本（実際に頒布するビラの実物）3部を添付して届け出てください。
- (2) 衆議院名簿届出政党等は、その届け出た名簿に係る選挙区ごとに中央選挙管理会に届け出た2種類以内のビラを頒布することができますが、その表面には頒布責任者及び印刷者の氏名（印刷者が法人であるときは、その法人名）・住所並びに衆議院名簿届出政党等の名称を記載する必要があるほか、公職選挙法第142条第3項のビラである旨の表示（例：衆比 ○○選挙区 届出ビラ第○号）を記載しなければなりません。

2 選挙運動用ポスターに関する届出

- (1) 選挙運動用ポスターを掲示する場合には、「選挙運動用ポスター掲示届」に、種類ごとにポスター見本（実際に掲示するポスターの実物）2部を添付して届け出てください。
- (2) 衆議院名簿届出政党等は、その届け出た名簿に係る選挙区ごとに中央選挙管理会に届け出た3種類以内のポスターをその衆議院名簿登載者数に応じた枚数掲示することができますが、その表面には掲示責任者及び印刷者の氏名（印刷者が法人であるときは、その法人名）・住所並びに衆議院名簿届出政党等の名称を記載する必要があるほか、公職選挙法第144条第4項のポスターである旨の表示（例：衆比 ○○選挙区 届出ポスター第○号）を記載しなければなりません。

3 選挙事務所に関する届出

- (1) 衆議院名簿届出政党等は、衆議院名簿を届け出た選挙区の区域内の都道府県ごとに、1か所に限り選挙事務所を設置することができます。選挙事務所を設置したときは、直ちに事務所の所在地、設置年月日及び設置した衆議院名簿届出政党等の名称を記載した「選挙事務所設置届」を
 - ① 中央選挙管理会（総務省）
 - ② 当該選挙事務所が設置された都道府県の選挙管理委員会
 - ③ 当該選挙事務所が設置された市区町村の選挙管理委員会に届け出なければなりません。中央選挙管理会あての「選挙事務所設置届」は上記1、2と同じ窓口で受け付けています。
- (2) なお、選挙事務所に異動（移転、廃止）があった場合においても、同様の要領で「選挙事務所異動届」を出さなければなりません（「異動届」は中央選挙管理会、新旧両事務所の所在地の都道府県及び市区町村の選挙管理委員会に届け出ます。）。

第六 選挙運動用パンフレット等に関する届出

- 1 候補者届出政党若しくは衆議院名簿届出政党等が選挙運動期間中に選挙運動用パンフレット（書籍を含む。以下「パンフレット等」といいます。）又はその要旨を記載したパンフレット等（以下「要旨パンフレット等」）を頒布するためには、当該パンフレット等又は要旨パンフレット等を総務大臣に届け出なければなりません。
- 2 この届出を行う政党等は、衆議院名簿による立候補の届出が受理された後に、選挙運動関係届出・物資交付会場の受付窓口、「選挙運動用パンフレット等頒布届」にパンフレット等又は要旨パンフレット等の見本（実際に頒布するパンフレット又は要旨パンフレット等の実物）各3部を添付して届け出てください。
- 3 候補者届出政党又は衆議院名簿届出政党等は、上記によりパンフレット等又は要旨パンフレット等をそれぞれ1種類頒布することができますが、その表紙には頒布責任者及び印刷者の氏名（印刷者が法人であるときは、その法人名）・住所並びに候補者届出政党又は衆議院名簿届出政党等の名称を記載する必要があるほか、公職選挙法第142条の2第1項のパンフレット等である旨の表示（例：第51衆 届出パンフレット等第〇号）を記載しなければなりません。
- 4 パンフレット等や要旨パンフレット等には、候補者届出政党又は衆議院名簿届出政党等の代表者を除き、当該候補者届出政党又は衆議院名簿届出政党等に所属する候補者の氏名及び写真等の氏名が類推されるような事項を記載することはできません。
- 5 なお、パンフレット等や要旨パンフレット等の届出は選挙区ごとに行うものではなく、全国を通じて各1に限り行うものですので、1つの政党等につき各1の届出を行うこととなります。
公示日当日は、事前審査時に届出先としてお伝えいただいた選挙区の窓口へ届け出てください。

第七 機関紙誌に関する届出

- 1 衆議院名簿届出政党等が公示の日から選挙の当日までの間に機関新聞紙又は機関雑誌（以下「機関紙誌」といいます。）において選挙に関する報道・評論を行うためには、機関紙誌（本部で直接発行するものに限る。）を総務大臣に届け出なければなりません。
- 2 この届出を行う政党等は、衆議院名簿による立候補の届出が受理された後に、選挙運動関係届出・物資交付会場の受付窓口、「機関紙誌届」に機関紙誌の見本（直近に発行された号のもの）各1を添付して届け出てください。
- 3 なお、機関紙誌の届出は選挙区ごとに行うものではなく、全国を通じて各1に限り行うものですので、1つの政党等につき各1の届出を行うこととなります。
公示日当日は、事前審査時に届出先としてお伝えいただいた選挙区の窓口へ届け出てください。

第八 物資の交付手続及びその使用方法

1 物資の交付手続

(1) 選挙公報掲載文の申請及び各種届出の終了後、同じ窓口において、選挙事務所標札、自動車・船舶表示板、拡声機表示板、政党等演説会立札・看板用証票、標旗、ポスター証紙及び新聞広告掲載証明書を交付します。

その際には必ずその数量（この「しおり」の巻末の別紙参照）を点検し、過不足、不備等があったときは、直ちに係員に申し出てください。

(2) 交付を受けた選挙事務所標札、自動車・船舶表示板、拡声機表示板及び標旗には、衆議院名簿届出政党等の名称を直ちに記載してください。なお、この標札の番号は、名簿の受付順位（受付番号）とします。

(3) 交付を受けたポスター証紙及び新聞広告掲載証明書は、原則として再交付しませんので、盗難、紛失又は破損等の事故がないようその保管には注意してください。

(4) 交付を受けた選挙事務所標札、自動車・船舶表示板、拡声機表示板、政党等演説会立札・看板用証票、標旗、ポスター証紙及び新聞広告掲載証明書は、他の衆議院名簿届出政党等に譲渡できません。また、衆議院名簿による立候補の届出が却下され、又は衆議院名簿を取り下げたときは、使用しなかった残部を中央選挙管理会に直ちに返還しなければなりません。

2 物資及び証明書の使用に関する注意事項

(1) 選挙事務所標札

ア 衆議院名簿を届け出た選挙区の区域内の都道府県ごとに選挙事務所標札を1枚交付します。

イ 交付を受けた選挙事務所標札は、選挙事務所の入口の見やすいところに常時掲示しておかなければなりません。

ウ 衆議院名簿届出政党等の名称又は略称を記載する際には、使用中に消えたり汚れたりすることのないように、使用するインク等に注意してください。

(2) 自動車・船舶表示板及び拡声機表示板

ア 衆議院名簿を届け出た選挙区ごとに自動車・船舶表示板及び拡声機表示板を1枚交付します。さらに衆議院名簿登載者の数が5人を超える場合、その超える数が10人を増すごとに自動車・船舶表示板及び拡声機表示板を1枚交付します。

イ 交付を受けた表示板は、選挙運動用自動車又は船舶にあつてはその前面、拡声機にあつては送話口の下部等外部から見やすい箇所にその使用中常時掲示しておかなければなりません。

ウ 衆議院名簿届出政党等の名称又は略称を記載する際には、使用中に消えたり汚れたりすることのないように、使用するインク等に注意してください。

(3) 政党等演説会立札・看板用証票

ア 衆議院名簿を届け出た選挙区ごとに政党等演説会立札・看板用証票を8枚交付します。

イ 政党等演説会を開催する場合には、交付を受けた証票を取りつけた立札及び看板の類を、会場前に掲示しておかなければなりません。

(4) 標旗

ア 衆議院名簿を届け出た選挙区ごとに、当該選挙区において選挙すべき議員の数に相当する数の標旗を交付します。

イ 街頭演説を行う場合は、衆議院名簿届出政党等の選挙運動用自動車・船舶の車上又は船上及びその周囲で行う場合を除き、交付を受けた標旗をその演説中常時掲げておかなければなりません。

ウ 衆議院名簿届出政党等の名称又は略称を記載する際には、使用中に消えたり汚れたりすることのないように、使用するインク等に注意してください。

盗難、紛失又は破損等の事故があった場合の再交付について

(1)～(4)の物資について、盗難、紛失又は破損等の事故により再交付を受けようとする場合には、中央選挙管理会の定めるところにより、盗難又は紛失の場合にはその理由のほか、その場所、年月日、届出警察署名その他必要な事項を記載した理由書を添えて、文書（再交付申請書）で中央選挙管理会に再交付申請の手続をとらなければなりません。

したがって、その場合は、所轄の警察署長に盗難又は紛失の届出（盗難又は紛失の場所、年月日その他必要な事項の届出）をしておく必要があります。また、破損の場合は、再交付申請書に破損した物資を添えて申請してください。

(5) ポスター証紙

ア 選挙運動用ポスターに関する届出（第五－２）を行った場合のみ交付します。ポスター証紙はその他の物資と異なり、選挙運動関係届出・物資交付会場において、「選挙運動用ポスター掲示届」が受理されないと交付されません。

イ 衆議院名簿を届け出た選挙区ごとに、５００枚に衆議院名簿登載者数を乗じて得た枚数の証紙を交付します（証紙は１シート１００枚となっています。）。

ウ 選挙運動用ポスターにはこの証紙を貼らなければなりません。

(6) 新聞広告掲載証明書

ア 衆議院名簿届出政党等が選挙運動期間中（衆議院名簿の届出をしたときから選挙期日の前日までの間）に選挙運動のために行うことができる新聞広告の総量（当該衆議院名簿届出政党等が行うことができる新聞広告の全てを合計した寸法をいいます。）は、衆議院名簿登載者の数の区分に応じて次の中欄のとおりで、右欄の回数の範囲内に分けて掲載することができます。

衆議院名簿登載者の数	寸 法	回 数
１人から９人まで	横：３８．５cm、縦：８段組以内	１６回以内
１０人から１８人まで	横：３８．５cm、縦：１６段組以内	３２回以内
１９人から２７人まで	横：３８．５cm、縦：２４段組以内	４８回以内
２８人以上	横：３８．５cm、縦：３２段組以内	６４回以内

イ 衆議院名簿届出政党等はアのとおり、その総量の範囲内でその回数の範囲内に分けて新聞広告をすることができますが、１回当たりの広告の大きさには次のような制限があります。

１回の広告の大きさは横９．６cm、縦１段組の寸法を１単位とし、これを２以上組み合わせて作った長方形のもの（２単位以上）でなければなりません。ただし、横３８．５cm、縦１５段組の寸法を超えることはできません。

ウ 新聞広告の掲載場所は、記事下に限られ色刷りは認められていません。また、その内容は、衆議院名簿登載者の氏名について通称認定を受けた場合は通称を使用すること、比例代表選出議員の選挙に関する広告である旨を記載すること以外については、公職選挙法等の法令に違反しない限り原則として自由です。

（参考）「比例代表選出議員の選挙に関する広告である旨」の記載例

〇〇党 衆・比 △△選挙区 新聞広告

エ 新聞広告の申込みは、選挙長が交付する新聞広告掲載証明書を、掲載を希望する新聞社に広告原稿とともに提出して行います。新聞広告掲載証明書は、広告の大きさ１単位（横９．６cm、縦１段組）に応じて１枚ずつ交付されますから、各衆議院名簿届出政党等に対する交付枚数は、衆議院名簿登載者の数の区分に応じて次のとおりです。

衆議院名簿登載者の数	交 付 枚 数
1 人から 9 人まで	3 2 枚
1 0 人から 1 8 人まで	6 4 枚
1 9 人から 2 7 人まで	9 6 枚
2 8 人以上	1 2 8 枚

この新聞広告掲載証明書は、新聞広告を掲載する際に広告の大きさ 1 単位について 1 枚ずつ新聞社に提出しなければなりません。したがって、1 回当たりの広告について最低 2 枚は必要となります。

オ 新聞広告については、衆議院名簿届出政党等の当該選挙区における得票総数が当該選挙区における有効投票の総数の 1 0 0 分の 2 未満の場合には公営となりません。その場合には、当該衆議院名簿届出政党等が当該新聞社との契約に基づき広告掲載料を負担することとなります。

カ 掲載手続は、掲載を希望する新聞社に新聞広告掲載証明書と広告原稿を提出し、当該新聞社と契約することになります。なお、この場合、新聞社によっては、相当の日時の余裕をもって申し込まなければ、希望する日に新聞広告を掲載できない場合がありますので、注意してください。

第九 政見放送の申込み

- 1 政見放送の申込みは、公示日当日は、衆議院名簿届出政党等の代表者又はその選任する政見放送担当責任者若しくはその代理人が日本放送協会（北関東選挙区及び東京都選挙区においては日本放送協会及び基幹放送事業者）の指定する場所（総務省地下2階第1会議室「政見放送申込会場」）において「政見放送申込書」を提出して行わなければなりません。

また、政見の録音又は録画に出席する者で音声機能等に障害のある方については、録音物を使用することができますが、この場合、政見放送の申込みの際に「録音物使用申請書」及び「録音用原稿」等を提出しなければなりません。

なお、公示日より前でも日本放送協会が指定する放送局（北関東選挙区及び東京都選挙区においては日本放送協会及び基幹放送事業者が指定する放送局）に出向き、供託書を提示して申込みをすることができます。

なお、申込期限である公示日の午後5時までに申込書を提出しなかった場合は、政見放送を行うことができないこととなりますので特に注意してください。

- 2 政見放送の1回当たりの放送時間は9分以内で、放送の回数は衆議院名簿登載者の数の区分に応じて次のとおりです。

（1）北関東選挙区及び東京都選挙区以外

衆議院名簿登載者の数	日 本 放 送 協 会	
	テ レ ビ ジ ョ ン 放 送 の 回 数	ラ ジ オ 放 送 の 回 数
1人から9人まで	2	1
10人から18人まで	4	2
19人から27人まで	6	3
28人以上	8	4

（2）北関東選挙区及び東京都選挙区

衆議院名簿登載者の数	日本放送協会		基幹放送事業者 *
	テレビジョン 放送の回数	ラ ジ オ 放送の回数	テ レ ビ ジ ョ ン 放 送 の 回 数
1人から9人まで	1	1	1
10人から18人まで	2	2	2
19人から27人まで	3	3	3
28人以上	4	4	4

* 北関東選挙区にあつては、**テレビ東京**

東京都選挙区にあつては、**東京メトロポリタンテレビジョン（1回目）、**
テレビ朝日（2回目以降）

また、録音又は録画の回数は、衆議院名簿登載者の数が1人から18人までの衆議院名簿届出政党等については1回、衆議院名簿登載者の数が19人以上の衆議院名簿届出政党等については2回です。

3 政見放送の詳細については、「政見放送のご案内」をよくお読みください。

なお、衆議院名簿届出政党等の放送の日時は、中央選挙管理会がくじで定めますが、このくじには衆議院名簿届出政党等の代表者又はその代理人が立ち会うことができます。このくじは公示日の午後9時から総務省講堂（中央合同庁舎第2号館地下2階）で行います。

第十 その他

1 公職選挙法令に基づく各種届出、請求、申出その他の行為は、午前8時30分から午後5時までの間にしなければならないこととなっていますので、特に注意してください。

2 政党説明会で配布した届出様式等は総務省HPに掲載しています。

(1) 選挙事務所標札

選 挙 区	標札枚数	選 挙 区	標札枚数
北 海 道	1 枚	東 海	4 枚
東 北	6 枚	近 畿	6 枚
北 関 東	4 枚	中 国	5 枚
南 関 東	3 枚	四 国	4 枚
東 京 都	1 枚	九 州	8 枚
北陸信越	5 枚		

(2) 自動車・船舶表示板及び拡声機表示板

衆議院名簿登載者の数	枚数	衆議院名簿登載者の数	枚数
1 人から 1 4 人まで	1 枚	4 5 人から 5 4 人まで	5 枚
1 5 人から 2 4 人まで	2 枚	5 5 人から 6 4 人まで	6 枚
2 5 人から 3 4 人まで	3 枚	6 5 人から 7 3 人まで	7 枚
3 5 人から 4 4 人まで	4 枚		

(3) 政党等演説会立札・看板用証票

各選挙区とも 8 枚

(4) 標旗

選 挙 区	標旗枚数	選 挙 区	標旗枚数
北 海 道	8 枚	東 海	2 1 枚
東 北	1 2 枚	近 畿	2 8 枚
北 関 東	1 9 枚	中 国	1 0 枚
南 関 東	2 3 枚	四 国	6 枚
東 京 都	1 9 枚	九 州	2 0 枚
北陸信越	1 0 枚		

(5) ポスター証紙 (1シートは100枚)

人数	証紙シート数	人数	証紙シート数	人数	証紙シート数	人数	証紙シート数
1人	5シート	21人	105シート	41人	205シート	61人	305シート
2	10	22	110	42	210	62	310
3	15	23	115	43	215	63	315
4	20	24	120	44	220	64	320
5	25	25	125	45	225	65	325
6	30	26	130	46	230	66	330
7	35	27	135	47	235	67	335
8	40	28	140	48	240	68	340
9	45	29	145	49	245	69	345
10	50	30	150	50	250	70	350
11	55	31	155	51	255	71	355
12	60	32	160	52	260	72	360
13	65	33	165	53	265	73	365
14	70	34	170	54	270		
15	75	35	175	55	275		
16	80	36	180	56	280		
17	85	37	185	57	285		
18	90	38	190	58	290		
19	95	39	195	59	295		
20	100	40	200	60	300		

(6) 新聞広告掲載証明書

衆議院名簿登載者の数	交付枚数
1人から9人まで	32枚
10人から18人まで	64枚
19人から27人まで	96枚
28人以上	128枚